

CPRM (VRモード) 対応

7インチカラオケDVDプレーヤー

KH-KDD700

取扱説明書

Ver. 1.0.0



ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

<b>電源を 入れる前に...</b>	<p>ディスク用のピックアップ保護カバーを取り外してください。 ディスクトレイを開けると中央部にピックアップ保護用カバーが 取付けてあります。 取り付けたままで電源を入れると機器の破損につながります。 電源を入れる前に必ず取り外してください。</p>
	<p>電源起動時には主電源スイッチをONにしてください。 電源スイッチがOFFになっているとすべての操作は受け付けません。</p>
<b>各種メディアを 再生する前に...</b>	<p>市販のDVD/CDディスク以外のメディアやファイル（ご自身でレコーダーやパソコンなどで作成したデータ）は、作成環境も多岐に渡るため、本書に記載された対応形式であっても再生できない場合もあります。 デジタル放送を録画したCPRMディスクはVRモードのみ対応可能です。CPRMディスクは読み込みに時間がかかったり、認識できない場合もあります。 ※ブルーレイディスクは再生できません。</p>
<b>AV出力機能</b>	<p>映像と音声を外部に出力します。</p>

# 目次

・はじめに	.....	P1
・安全上のご注意	.....	P2
・使用上のお願い	.....	P6
1. 本体・リモコン各部名称・機能	.....	P8
本体の各部名称・機能	.....	P8
リモコンの各部名称・機能	.....	P10
2. リモコン・本体の準備及び接続	.....	P15
各種準備、接続についてまとめ てあります。 ここで紹介する使用法を守り、 正しくお使いください。		
3. DVDモードで再生	.....	P18
DVD/USBメモリーの使い方		
4. システム設定	.....	P20
5. 画質・音質設定	.....	P22
・主な仕様	.....	P23
・困ったときは	.....	P24
故障かな？と思ったら 使用上の不具合がある場合は、 こちらでご確認ください。		

# はじめに

この度は当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

本取扱説明書の最終ページに製品保証書が付いております。本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

## セット内容

---

以下が揃っているかを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告無く製品内容が変更されることもありますので予めご了承ください。

- DVDプレーヤー本体
- 家庭用ACアダプター(AC100V-240V)
- リモコン
- マイク
- 単4形乾電池×2
- かんたん操作マニュアル

※取扱説明書は弊社ホームページからダウンロード出来ます。

<http://www.kaihou.com/>

## 使用上の注意

---

- 本製品のACアダプターの電圧がコンセントの電圧と合っているかを確認してください。
- クリーニングする場合、シンナー、ベンジン、アルコール等は使用しないでください。
- 長期間使用しない場合はコンセントを抜いて保管してください。
- 夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や放置はおやめください。変形や故障の原因となります。静電気の多い場所やほこりの多い場所、風呂場等の水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はおやめください。  
また、濡れた手で操作をしないでください。ショートによる故障や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。ご自身による分解や改造が原因で故障した場合、修理をお断りいたします。
- 落としたり、踏んだり、加重や衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品から異臭がしたり、煙が出たり、異常な音がしましたら、電源アダプタをコンセントから抜いて、速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。  
※お問い合わせ先は本書巻末、及び保証書に記載してあります。
- USB端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品（通信用装置など）を接続して使用することはできません。またストレージであっても、USBからの電力で駆動する機器は、消費電力が大きすぎるため、使用できない場合があります。
- 液晶パネルは高度な技術で製造されていますが、稀に常時点灯もしくは消灯するドットが存在します。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。
- 小さなお子様をご使用される場合には本製品の取扱を十分に理解した大人の監視、指導のもとでご使用願います。

# 安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■表示の意味

表示	表示の意味
 <b>危険</b>	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
 <b>警告</b>	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
 <b>注意</b>	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

## ■図記号の意味

図記号	図記号の意味
 <b>禁止</b>	“○”は、禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 <b>指示</b>	“●”は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 <b>注意</b>	“△”は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

\*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

\*3:物的損害とは、家屋・家財および家具・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## 異常を感じたとき



- 煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認しお買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

- 内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサービスセンターに点検をご依頼ください。

- 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサービスセンターに点検をご依頼ください。

- 電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店にまたはサービスセンター交換をご依頼ください。

## 使用するとき

- 修理・分解・改造しないこと



分解禁止

火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサービスセンターにご依頼ください。

- 内部に異物を入れないこと



異物挿入禁止

針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 雷が鳴り出したら本機や電源プラグに触れないこと



接触禁止

針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 水に濡らしたりしないこと



水ぬれ禁止

火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしない。また雨天、降雪時や海岸、水辺でのご使用時は特にご注意ください。

- 飛行機内で使用の際は、航空会社の指示に従うこと



指示

航空法で、離着陸時に使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運航装置に影響を与え事故につながる恐れがあります。

- ディスク用のピックアップに眼を近づけたりレーザー光を見ないこと



禁止

レーザー光は見られないようになっていますが、万が一故障や異常によってレーザー光が発光された場合見つめたりすると視力障害の原因となります。

- 歩行中や乗り物を運転しながらの使用はしないこと



禁止

交通事故の原因となります。



## 注意

- 変形、ひび割れ、接着剤で補修、シール等貼付けのディスクは使用しないこと



禁止

ディスクは高速回転します。飛び散ってけがや故障の原因になります

- ディスクが回っているときにディスクには触れないこと



禁止

けがや故障の原因となります。

- 電源を入れる前には音量を最小にすること、外部接続時はその音量を最小にすること
- 液晶画面の破損により液体が漏れてしまった場合、液体を吸い込んだり飲んだりしないこと



指示

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



禁止

中毒をおこすおそれがあります。万一、目や口に入った場合は、水で洗い医師の診察を受けてください。

## 設置するとき



### 警告

- 屋外や風呂、シャワー室など水のかかる恐れのある場所には置かないこと
- ぐらついたり傾いた所など不安定な場所や振動のある場所のは設置しないこと
- ひざの上などで使用するなど上に肌にふれないないこと



火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止



禁止

本機が落下して、けがをしたり、故障の原因となります。



禁止

低温やけどの原因となります。  
(低温やけどは体温より高い温度のものを長時間あてていると発生するやけどです。)



### 注意

- 温度の高い場所に置かないこと
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと
- 風通しの悪い場所で使用しない
- 本機の移動させる場合は、ACアダプターやその他外部接続線ははずすこと



禁止

直射日光の当たる場所・締め切った車内、ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因および破損、部品の劣化となることがあります。



禁止

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災や感電の原因になります。



禁止

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。また、温度上昇により、動作不安定になることがあります。



指示

配線を抜かずに運ぶとコードが傷付き火災・感電の原因となったり、落下によるけがの原因となることがあります。

## ACアダプターについて

### 警告

- ACアダプターを分解、改造、修理しないこと



分解禁止

火災・感電の原因となります。

- ACアダプターは付属のものを使用すること



禁止

指定以外のACアダプターを使用すると、火災・故障の原因となることがあります。

- アダプターのコードは傷付けたり、加工したり、加熱したりしないこと



指示

火災・感電の原因となります。

- ・ 引張ったり、重いものをのせたりはさんだりしないこと
- ・ 無理に曲げたりねじったり束ねたりしないこと

- 時々電源プラグを抜いて接点をきれいに掃除すること



指示

電源プラグの絶縁低下により火災の原因になります。

### 注意

- ぬれた手でアダプターを抜き差ししないこと



指示

感電の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと



指示

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

- 付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと



禁止

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと



指示

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

# 使用上のお願い

## 取扱いについて

- 液晶画面を傷つけたり衝撃を与えたりしないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルが傷つかないようにしてください。
- 殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて使用してください。

## 置き場所について

- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所や傾いている所、走行中の車内など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

## お手入れについて

- 本体や操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
- 液晶画面についたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

## レーザー製品について

- 本機は、レーザーシステムを使用しています。本製品を正しくお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいたあとも必ず保管してください。修理などが必要な場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
- 本機をお客様が調整・改造を行なうと、レーザー被曝の原因になりますので絶対におやめください。
- 本機は、映像信号の読み取りのためにレーザーを使っています。弱いレーザー光のため、人体に大きな影響はありませんが、安全のため、絶対に製品を分解しないでください。

## 結露(露付き) について

結露(露付き)とは、よく冷えた飲料水をコップにそそぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを「結露(露付き)」といいます。同じような現象として、製品内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

### ●結露に注意する

- ・本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
  - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所に置いたとき
  - ・夏季に冷房のきいた部屋・車内などから急に温度、湿度の高い場所に移動したとき
  - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき
- 結露がおきそうなときは、本機をすぐに停止する  
結露がおきた状態で本機を使用すると、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

## DVDやCD及び各種メディア再生について

- ピックアップのヘッド(ディスクを読み取るレンズ)には触れないでください。
- ディスクトレイにはDVD、CD以外の異物を挿入しないでください。また、USBに異物を挿入しないでください。
- ディスクをセットする時は1枚だけを使用し、読み取り面を下にして中央のターンテーブルにカチッと音がするまで差し込んでください。
- CD-R/RW、DVD-R/RW及び各種メディアを使用する場合は、ファイルの種類または作成されるレコーダーやPC等の互換性やデータの保存方式によって再生できないものがあります。そのためすべてのメディアの再生は保証できません。
- 本機で再生する前に、必ず作成したレコーダーでファイナライズ処理をしてください。
- 大きいサイズのデータや大容量メディアについては読み込みが遅かったり、認識できない場合があります。
- 本機で再生できるCPRMディスクはVRモードのみです。
- デジタル放送を録画したVRモード・CPRMのディスクは読み込みに時間がかかったり、記録状態によっては認識できない場合もあります。
- USB端子に接続できるのはUSBメモリストレージです。通信機器などPCで使用するデバイスには対応しておりません。

## ディスクの取り扱いについて

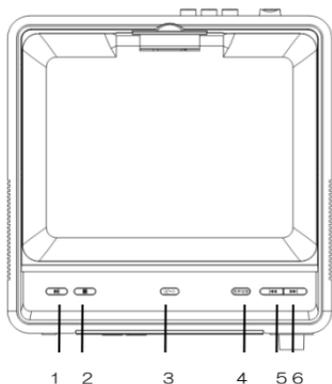
- ディスクを持つ時は、図のように記録部分には触れず、ディスクの端を挟んでお取り扱いください。指紋、ホコリ、傷等によりディスクの読み込みできない場合があります。
- ディスクのラベル面にボールペン等で書き込まないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。
- ディスクを曲げたり落としたりしないでください。
- ディスクについた指紋やほこりなどの汚れは、柔らかい布でディスクの中心から外周に向かって軽く拭きとってください。



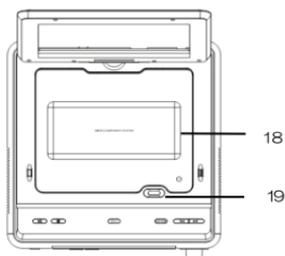
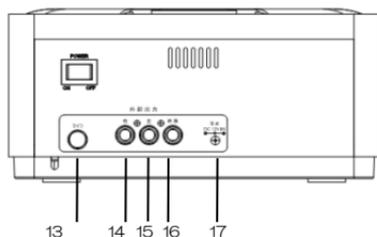
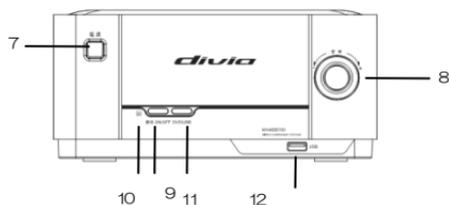
# 1.本体・リモコン各部名称・機能

## 本体の各部名称・機能

### 本体各部の名称



- 1.再生/一時停止ボタン
- 2.停止ボタン
- 3.リピートボタン(リピート)
- 4.音声切替ボタン(音声切替)
- 5.スキップボタン(前画面へ|◀)
- 6.スキップ+ボタン(次画面へ▶|)
- 7.電源スイッチ(電源)
- 8.音量つまみ(音量)
- 9.リモコン受光部/スタンバイランプ
- 10.画面オン/オフボタン(表示ON/OFF)
- 11.DVD/USB切替ボタン(DVD/USB)
- 12.USB端子(USB)
- 13.マイク入力端子(MIC)
- 14.音声(右)出力端子(右)
- 15.音声(左)出力端子(左)
- 16.映像出力端子(映像)
- 17.電源入力端子(電源)
- 18.ディスクカバー
- 19.ディスクカバー開ボタン



## 本体の各部機能

No.	名称	表示	機能
1	再生/一時停止	▶	再生/一時停止を切り替えます。早送り、早戻しなどの再生状態時に押すと通常再生に戻ります。
2	停止	■	停止します。
3	リピート	リピート	リピート機能を選択します。 チャプター、タイトル、オール、オフ
4	音声切替	音声切替	音声を切替えます。 この機能はディスクにより異なります。
5	スキップ-	◀	前のチャプターまたはトラックにスキップします。
6	スキップ+	▶	次のチャプターまたはトラックにスキップします。
7	電源スイッチ	電源	本体電源のON/OFFを切替えます。
8	音量つまみ	音量	音量を調節します。
9	リモコン受光部/ スタンバイランプ	—	リモコン受光部、電源オンでスタンバイランプ（赤）は消灯します。
10	画面オン/オフ ボタン	表示 ON /OFF	画面のオン/オフを切替えます。
11	DVD/USB 切替ボタン	DVD/USB	DVD、USBの切換えをします。
12	USB端子	USB	再生用のソースが入ったUSBメモリを挿入します。
13	マイク端子	MIC	マイクのプラグを挿入します。
14	音声(右)出力端子	右	音声の右チャンネルを出力します。
15	音声(左)出力端子	左	音声の左チャンネルを出力します。
16	映像出力端子	映像	ビデオを出力します。
17	電源スイッチ	電源	本製品の家庭用ACアダプターを接続します。
18	ディスクカバー	—	ディスクドライブの蓋
19	ディスクカバー 開ボタン	OPEN	ディスクカバーが開きます。

# リモコンの各部名称・機能

## リモコンの各部の名称

リモコンの名称

1	電源ボタン (  )
2	DVD/USBボタン
3-13	数字ボタン (1~9、10/0、10+)
14	指定再生
15	早戻しボタン ( ◀ )
16	早送りボタン ( ▶ )
17	スキップ+ボタン ( 次画面へ ▶▶ )
18	スキップ-ボタン ( 前画面へ ◀◀ )
19	設定ボタン
20	タイトルボタン
21-24	上下左右ボタン ( ▲ ▼ ◀ ▶ )
25	決定ボタン
26	メニューボタン
27	PBC ボタン
28	コマ送り
29	音量を上げる (音量 +)
30	音量を下げる (音量 -)
31	再生/一時停止ボタン ( ▶   )
32	消音ボタン
33	停止ボタン ( ■ )
34	録音ボタン
35	クリアボタン
36	音声切替ボタン
37	プログラムボタン
38	N/Pボタン
39	A-B間リピートボタン
40	字幕ボタン
41	スロー ボタン
42	画面オン/オフ
43	リピードボタン
44	DVDアングル変更ボタン (アングル)
45	ズームボタン
46	図面表示ボタン

## リモコンの各部機能

No.	名称	表示	機能
1	電源ボタン		本体電源のON/OFFを切替えます。 *本体の電源をOFFにすると、リモコンは使用できません。 リモコンは必ず本体の電源をONにしてご使用ください。
2	DVD/USBボタン	DVD/ USB	DVDモード、USBモードを切り替えます。
3- 13	数字ボタン	1~9、 10/0、 10+	数字を入力するとき（トラックやチャプター、チャンネル選択等）に使います。
14	指定再生ボタン	指定再生	ディスク使用時に、チャプター指定再生/タイトル内時間指定再生/チャプター内指定再生が選択できます。 <b>チャプター指定再生</b> ：再生中のタイトルの中のチャプターを指定再生します。 <b>タイトル内時間指定再生</b> ：再生中のタイトル内の時間指定を数字ボタンにより指定し再生します。 <b>チャプター内指定再生</b> ：再生中のチャプター内の時間指定再生を数字ボタンにより指定再生します。 *ディスクにより設定内容が変わりますので画面の設定に従って入力してください。
15	早戻しボタン	◀◀	早戻し再生ができます。スピードは2.4.8.16.32倍と通常速度です。
16	早送りボタン	▶▶	早送り再生ができます。スピードは2.4.8.16.32倍と通常速度です。
17	スキップ + ボタン	▶▶	次のチャプターまたはトラックにスキップします。
18	スキップ - ボタン	◀◀	前のチャプターまたはトラックにスキップします。
19	設定ボタン	設定	DVD 使用時：一般設定、音声設定、初期設定が表示され方向ボタン（◀▶）で選択し、方向ボタン（▼▲）で下位メニューを選択します。もう一度「設定」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

## リモコンの各部機能

No.	名称	表示	機能
20	タイトルボタン	タイトル	タイトル（ルート）メニューが表示されます。方向ボタン（▲▼）でご希望のメニューを選択してください。タイトルメニューはDVDにより内容が異なります。方向ボタン（◀▶）で選択し決定ボタンを押すと次画面に変わります。
21-24	方向ボタン （上下左右）	▲ ▼ ◀ ▶	各メニューで項目を移動します。
25	決定ボタン	決定	各メニューで決定や実行をします。
26	メニューボタン	メニュー	押す毎に画面調節／音声調節が切り替わります。 【画面調節】 明るさ、コントラスト、色合い、メニューの言語切替、リセットの操作をします。 【音声調節】 音量、音質を調節します。
27	PBCボタン	PBC	PBCはコード化されている再生ディスクの場合のみPBCメニューを表示します。もう一度押すとPBCは機能しなくなります。 ※DVD、VCD1.1、CD-DAとMP3はPBC機能がありません。
28	コマ送りボタン	▶	ボタン押す毎にコマ送りをします。
29	音量 + ボタン	VOL+	音量+ボタンを押すと音量が上がります。
30	音量 - ボタン	VOL-	音量-ボタンを押すと音量下がります。
31	再生／一時停止ボタン	⏮	再生／一時停止を切り替えます。また、早送り、早戻しなどのその他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。
32	消音ボタン	消音	一時的に音を消します。もう一度押すと元に戻ります。

## リモコンの各部機能

33	停止ボタン	■	再生中に一回押すと一時停止します。二回押すとスタート位置に戻り停止します。
34	録音ボタン	録音	音楽CDの曲をUSBメモリーに録音します。
35	クリアボタン	クリア	プログラムの操作時、誤入力データを削除します。
36	音声切替ボタン	音声切替	ディスク内の切替可能な音声を選択します。(ディスクによって異なります)
37	プログラムボタン	プログラム	DVDやCDでお好みのトラック、チャプタを入力することにより、指定順にプログラム再生をします。
38	N/Pボタン	N/P	ボタンを押すと、テレビタイプの切替(NTST/PAL/オート)ができます。 ※日本ではNTSCの設定でご使用ください。
39	A-B間 リピートボタン	A-B	A、Bの2点間を繰り返し再生します。再生中にボタンを押すとリピート開始点Aをセット、もう一度押すとリピート終了点Bをセットし、A-Bの間を繰り返し再生します。もう一度押すとリピートが解除されます。
40	字幕ボタン	字幕	字幕設定を切り替えます。ディスクに字幕情報が含まれている場合に字幕を画面上に表示します。 ※この機能は字幕情報付DVDに対応。
41	スローボタン	スロー	通常より遅い速度で再生または逆再生します。押す毎に1/2、1/4、1/8、1/16倍の速度に切り替わります。 ※スロー再生中に音声は出ません。
42	画面オン/オフ ボタン	画面 オン/ オフ	画面のオン/オフ設定ができます。押す毎に切り替わります。 ※画面は消えますが音声は出ます。
43	リピートボタン	リピート	リピート再生の設定をします。押す毎に下記のように切り替わります。 DVD (チャプタータイトル→オール→無効) CD (トラック→オール→無効) ※PBC機能が有効の場合この機能は無効になります。
44	アングルボタン	アングル	ボタンを押す毎に異なるアングルの映像に切り替わります。 ※この機能は複数のカメラアングルでエンコードされたディスクにのみ対応。

## リモコンの各部機能

45.	ズーム	ズーム	<p>【映像再生】            映像を拡大縮小します。設定は2x、3x、4x、1/2、1/3、1/4、1/1です。            拡大時は上下左右ボタンで画面を移動出来ます。            ※この機能はDVD、VCDに適応します。</p> <p>【静止画再生】            映像を拡大縮小します。設定は100%、50%、75%、125%、150%、200%</p>
46	画面表示	画面表示	<p>下記表示を選択します。</p> <p>【DVD】            タイトル経過時間            タイトル残り時間            チャプター経過時間            チャプター残り時間            表示なし</p> <p>【CD】            トータル残り時間            トータル経過時間            シングル残り時間            シングル経過時間</p>

## 2. リモコン・本体の準備及び接続

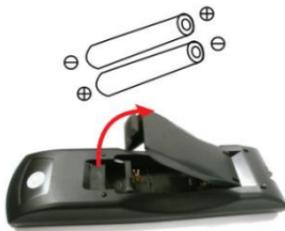
### リモコンの準備

①リモコンのふたを外す。



②乾電池をいれる。

- ・単4形乾電池を使用します。
- ・乾電池は一側から縦に2本挿入する。



③リモコンのふたを閉める。

【ご注意】：リモコン電池について

※リモコンの電池は、単4形乾電池（二本使用）です。製品付属の電池は動作確認用になります。通常ご使用分は、別途ご用意ください。

※長期間本製品を使用しない時はリモコンの電池を取り出して保管してください。

### リモコンの操作範囲

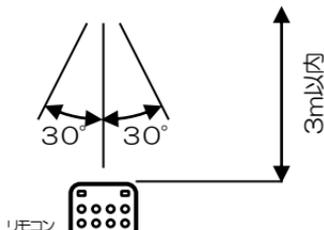
画面に対し垂直に向けて操作してください。

距離：リモコン受光部から  
3m以内

角度：リモコン受光部から  
上下左右約30度以内



本体



## 保護シートの取外し

出荷時の状態では、ディスプレイ内に保護シートがついています。そのまま電源を入れると機器の破損や故障につながります。電源投入前に必ず取り外してください。

保護シートをはす

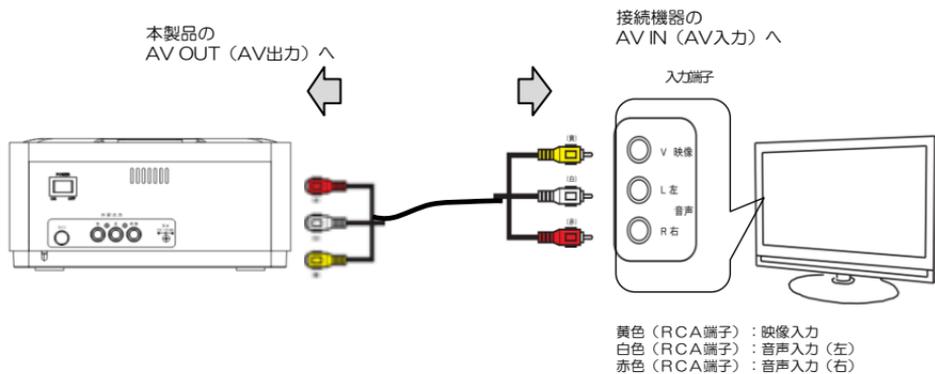


## 外部機器の接続

外部機器と接続してお使いになる場合下記のように接続してください。  
本製品単体でお使いになる場合は、下記の接続の必要はありません。

### (1) 外部機器に出力する場合

本製品で再生している映像を外部機器に出力する場合の接続です。  
大画面テレビでDVDを観賞したいときなど、市販のRCA映像音声ケーブルを使って、本製品側面のAV OUTと外部接続機（テレビ等）の入力端子とを接続します。

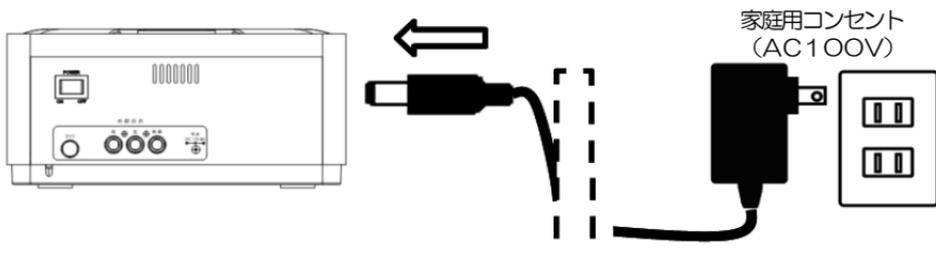


※接続したテレビ側で外部入力モード（ビデオ等）に切り替える必要があります。  
※ RCA映像音声ケーブルはお客様でご用意します。

## 電源の接続

---

本体側面の電源入力に付属のACアダプターを接続します。



※長期間電源につないだまま放置しないでください。未使用時は必ずプレーヤー本体から電源アダプターを取り外してください。

### 3. DVDモードで再生 (DVD/USBメモリー)

すべての接続を確認してください。電源スイッチを入れて再生してみましょう。

#### ■ディスク(DVD/CD) を入れる

- 1.ディスプレイを開けて電源を入れます。
- 2.ディスクカバー開ボタンを押してディスクカバーを開けて下さい。画面に“オープン”と表示されます。
- 3.ディスクをトレイの置く（カチッと音がするまでしっかりと中央のホルダーにはめ込みます。）
- 4.ディスクカバーを閉めると画面上に“ロード中”と表示され自動的に再生が始まります。



ディスクカバー開ボタンを押す。



記録面を下にいれる。

※パネルを閉めると画面上に“ロード中”と表示され自動的に再生が始まります。

#### ⚠ 注意

- ・回転中にディスクに触れない  
けがや故障の原因になります
- ・パネルを閉めるとき手をはさまない  
指や手をはさみけがの原因になります
- ・パネルを無理にあけない  
無理に開けると故障の原因になります
- ・変形、ひび割れ、接着剤などでの補修、シールやフィルムなどの貼りもののあるディスクは使用しない  
故障の原因になります。
- ・本製品で再生出来ないディスクやディスク以外の異物は入れない  
故障の原因になります。
- ・再生中に本製品を傾けたり揺らしたり移動させたりしない  
故障の原因になります。悪路を走行中はディスクを停止させてください。
- ・長時間再生直後は、内部は触れない  
内部が熱くなることがありますのでディスクの取り出しには注意してください。

## ■ディスクを再生させる。

電源の接続、ディスクの挿入の確認をしてください。

- ①本製品の電源をいれる。
- ②モード（DVD/USB）ボタンを押しDVDモードにする。
- ③再生/一時停止ボタンを押しディスクを再生させる。  
※ディスクを入れパネルを閉めたときに電源オン、DVDモードで自動再生されます。
- ④DVDディスクやビデオCDを再生するとディスクプログラムのメニュー画面が表示されます。上下左右ボタンにてメニュー内容に従って再生をお楽しみください。

## ■USBメモリーを再生させる。

市販のUSBメモリーにパソコンなどで入れた動画や音楽を再生させることができます。

- ①本製品の右側面にあるUSB端子に動画又は音楽の入ったUSBメモリーを挿入する。
- ②本製品の電源をいれる。
- ③モード（DVD/USB）ボタンを押しDVDモードしたのち、USBにする。
- ④画面のメニューに従って再生したいデータを上下左右ボタンで選び決定ボタンを押す。
- ⑤画面のメニュー内容に従って再生をお楽しみください。

## ■再生可能な条件

本製品の再生可能なデータ形式は下記のとおりです。条件に従って記録してください。記録方法は、レコーダーやパソコンなどの記録機器の取扱説明書をごらんください。

動画、音楽、写真の再生可能な詳細条件：

	再生可能データフォーマット	画素 (RGB)	ビットレート (kb/s)	フレームレート
動画	AVI	720×576以下	64kb/s	23fps
	DIVX	720×480以下	224kb/s	24fps
音楽	MP3		224kb/s以下	
	WMA		159kb/s	
写真	JPEG	6000×3900以下		

※一般的にCDやDVD（市販されているもの）以外の音楽、動画データについては、本機で再生出来ない場合がありますので予めご了承ください。

※本機で再生可能な動画データは標準画質（SD）までです。HD画質の動画は再生出来ませんので予めご了承下さい。

### DIVX再生とは：

DIVXは、一般的なAVIファイルとして知られているビデオの録画形式です。

DIVXディスクの機能は大容量DVDに匹敵する高品質を備えています。

# 4.システム設定

設定ボタンでさまざまな項目の設定いただけます。

1. リモコンの設定ボタンを押すと各々の設定メニュー画面が表示されます。
2. 方向ボタン（◀又は▶）を押して
  - (1) 一般設定
  - (2) 音声設定
  - (3) 初期設定のページを選び決定ボタンで決定します。  
（◀）ボタンで前の設定画面に戻すことができます。
3. 次に（▼又は▲）ボタンで上下移動しメニューを選び、決定ボタンを押します。
4. 決定したメニューからサブメニューの選択内容を▼又は▲ボタンで選択し決定ボタンを押します。（◀）ボタンで前メニューに戻ります。  
設定メニューを終了するには設定ボタンを押します。

## (1) 一般設定

「基本設定」では下記の設定ができます。

- ◎映像出力タイプ
- ◎アングルマーク
- ◎設定画面言語
- ◎スクリーンセーバー
- ◎ラストメモリー

### ◎映像出力タイプ・・・16:9/4:3PS/4:3LBの切換

- ・4:3 PS（パンスキャンサイズ）：通常のテレビ（4:3）に接続した場合、ワイド画面（16:9）イメージは縦いっぱいに表示され左右の一部がカットされて再生します。
  - ・4:3 LB（レターボックスサイズ）：通常のテレビ（4:3）に接続した場合、ワイド画面（16:9）イメージは上下に帯が入って再生されます。
  - ・16:9（ワイドサイズ）：ワイドテレビ（16:9）に接続した場合、ワイド画面（16:9）のディスクを再生した場合フル画面で再生します。水平方向にすべて画面が収まるように伸縮されて表示されます。
- \*ディスクによっては画面サイズの変更ができない場合があります。

### ◎アングルマーク・・・オン（入）/オフ（切）

複数のカメラアングルの映像が組み込まれているマルチアングル付きDVDのアングル選択ができます。

- \*この機能はマルチアングルで作成されたDVDに対応します。

### ◎設定画面言語・・・英語/日本語の切換

設定画面に表示される言語の設定をします。

### ◎スクリーンセーバー・・・オン/オフ

画面上の画像が静止したまま、例えば、ディスクを数分間PAUSE、STOPなどしたとき画面にスクリーンセーバーが表示されます。スクリーンセーバーが表示中、いずれかの操作ボタンを押すと元の状態に戻ります。

### ◎ラストメモリー・・・オン/オフ

この機能がオンで、本機が再生中にディスク扉を開いたり、又はディスクを停止した場合、最後に再生していた部分を記憶しておく機能です。ディスクを再生するときに記憶された箇所から再生が始まります。他のディスクを読み込むとメモリーは消えます。

## (2) 音声設定：

### ◎スピーカー設定

LT/RTとステレオの切換えます。

### ◎カラオケ設定

マイクのオン/オフ、マイクの音量、エコーのレベルを設定します。

## (3) 初期設定：

◎映像出力方式: PAL、オート、NTSC を設定します。

### ◎視聴制限:

DVDの視聴制限の設定をおこないます。

暴力画面などを含むDVDでいすくには、視聴する方の年齢によって視聴を制限できるようにレベル設定されているものがあります。本機では、どのレベルまで再生できるかを設定することが可能です。適切な制限レベルは実際にお客様ご自身で動作させてご確認ください。

※制限レベル (1 KID SAFE 2 G 3PG 4PG 13 5 PGR 6 R 7 NC17 8 無制限)

### ◎パスワード:

パスワードモード：パスワードモードのオン/オフを設定します。

パスワード：パスワードの変更をおこないます。

パスワードを変更しても初期設定パスワード(136900)は常に有効です。

### ◎初期化:

工場出荷時の初期設定に戻します。

※視聴制限のパスワードは初期化されませんのでご注意ください。

# 5.画質・音質設定

1. リモコンのメニューボタンを押すと設定メニュー画面が表示されます。  
押す毎に画質設定→音質設定→メニュー終了と切り替わります。  
設定したい項目でリモコンの上下ボタンで詳細項目を選択してください。  
リモコンの左右ボタンで値を設定/選択し、メニューを押して決定します。
2. 画質  
下記項目の設定をします。  
明るさ・・・画面の明るさを調整します。(0~100)  
コントラスト・・・画面の明暗の差を調整します。(0~100)  
色合い・・・画面の色合いを調整します。(0~100)  
日本語/英語・・・メニューの言語を選択します。(日本語/英語)  
リセット・・・設定を工場出荷時の初期設定に戻します。
3. 音質  
音量(0~32)  
音質(FLAT、CLASSIC、POP、JAZZ、ROCK、BASS、CUSTUM)  
※CUSTUMでは高音と低音をそれぞれ±7で設定できます。
4. 設定が終了しましたらメニューボタンを押して元の画面に戻ります。

# ・主な仕様

品番	KH-KDD700
品名	7インチカラオケDVDプレーヤー
液晶サイズ	7インチTFT LCD (16:9)
画質	480×234 RGB
視野角度	上下80度 左右80度
カラーシステム	PAL/NTSC自動切換
再生可能データフォーマット	DVD/VCD/CD/CD-R/RW (VRモード・CPRM記録ディスクを含む) /MPEG/JPEG/MP3/AVI/DIVX
映像出力	CVBS、1Vp-p 75Ω
音声出力	1.4Vrms/10kΩ
使用電源	AC100~240V (AC電源アダプター)
使用温度	-5~40℃
保存温度	-20~60℃
消費電力	11W
外形寸法	W21.8×H10×D21.8 (cm)
本体重量	約 1500 g

## 再生メディアに関するご注意！

### DVD-R

本機はビデオモード又はCPRM方式で記録し、且つファイナライズ処理されたものに関して再生が可能です。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

### CD-R

本機の対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズ又はファイナライズされた音楽用CD-R再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

# ・困ったときは

保守サービスを利用する前に、もう一度次の項目をご確認ください。

症状	処置
音がでない	本体あるいはリモコンのVOL+を押して下さい。
操作ができない	ディスクによっては特定の操作を禁止している場合があります。故障ではありません。
アイコン がスクリーン上に表示される。	下記の場合、機能が実行されません。 原因： 1. ディスクのソフトウェアが制限している場合。 2. ディスクのソフトウェアがその機能をサポートしていない場合。 3. この機能を現時点では利用できない場合。
画像が乱れる	ディスクが破損していることがありますので別のディスクを試してください。 早送り/早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、これは故障ではありません。
スキップ+、スキップ-でスキップが出来ない	一部のディスクセクションでは、クイックスキャン、またはタイトルとチャプターのスキップを禁止していることがあります。 動画冒頭の警告情報やクレジットをスキップしようとする場合、常にスキップすることを禁止するようにプログラムされています。
プレーヤーにUSBメモリーを挿入するとクラッシュする。	挿入されたUSBメモリーが正規バージョンでない可能性があります。 正規品をお使いいただくようお願いいたします。 本機がクラッシュを起こした場合は、電源を切り電源コードを抜いて下さい。 再び電源コードを差し電源を入れて下さい。 正常な状態に立ち上がります。